

議員定数・報酬等調査研究特別委員会 住民懇談会

令和6年8月24日（土） 10：00 普光寺公民館

出席議員（議席番号順）：中井議員、小林議員、瀧野副委員長、渡邊議員、
中島議員、樋口議員、風間議員、石川議員、
清水議員、伊藤議員、原田委員長、青山議長

住民参加者数：14名

司会：中島議員 あいさつ：青山議長、原田委員長 説明：瀧野副委員長

質問・意見等（発言順）

質問①

定数と報酬に係る飯綱町議会の議会力、議員力の現状と課題、今後の対応策を伺いたい。議会活動については、過日、議員による新聞折込があり、議会の現状について訴えられていたが、これらの実情を踏まえ、議会に自浄能力が発揮されているか非常に疑問を持った。議会は議論の場であり、お互いに多様な意見を切磋琢磨して、討議をしながら一定の方向を出す役割を担っているが、その点の議長の認識を伺いたい。

回答①

1月に新聞折込された政務活動費については、既に5年を経過していることもあるが、当時使用した議員は、政務活動費の条例に違反しているという指摘であったので、全員協議会を2回開いた。その議員も弁護士に相談をしたとの事だが、議会としても県の顧問弁護士と、町村議長の会の顧問弁護士に、町の条例の解釈、運用の適否について話を伺った。結論としては、条文の解釈はどちらとも取れるとの事であった。町の方で条文の訂正をしてもらうという事になっている。議会の自浄能力については、議員は自分の主義、主張を訴えても良いと思っている。

質問②

政務活動費の経過ではなく、問題に対して徹底的に議論されたか、そういう議会であるかを伺いたい。

回答②

議論を尽くしていると考えている。

意見

議論をしてこういう結論を出したのなら、この結果を尊重して、早期に結論を出して、議員本来の仕事に向かって貰いたい。

意見

議員定数は15人でも良いと思う。しかし、無投票で今回、ちょっとこの人という議員がいる。その人に何かがあった場合、飯綱町の評判にもなると思うので、それを防いだ方がよい。飯綱町を良くするという信念をもって立候補されたとは思いますが、1名定

数を減らすという委員会の意見も良いと思う。報酬については、全国平均よりも低いので、若干レベルを合わせて行く方が良いと思う。

回答

報酬については、全国的にも長野県と山梨県が一番低く、長野県の中でも北信が更に低くなっているという状況になっている。12月までに最終的な結論を出したいと考えており、ご意見を参考にさせて頂く。

質問③

議会力、議員力の向上は定数・報酬に密接な関係があると考えます。江藤教授の講演会でも過去10年間の議員の一般質問が半減しているという指摘があったが、これについて議長の見解は。

回答③

大変難しい問題であるが、一般質問の数の減少については、議会力が落ちていると言われる要因である。その辺りは真摯に受け止めて、取り組んでいきたい。教授の話では、なり手不足問題は住民自治の根幹にかかわる問題という事で、それに対して議会としても色々行っているという事は、その後の話し合いの中で、教授にも理解して頂いたと思っている。

回答

江藤教授の一般質問についての指摘は、今、画面で示している特別委員会の資料を事前にお送りしているためである。過去10年間の飯綱町議会の一般質問の回数のグラフであるが、令和5年度の一般質問の回数も示しているが、全国や県と比べて極めて少ないとは言えないという事が見て取れるかと思う。ただし、10年前の飯綱町議会と比べると半減しており、いわゆる先輩議員が築いてきた議会改革に邁進していた時代からは、人数が減っている状況である。

回答

今回、ある議員の一般質問のYouTube配信の部分だけ、再生回数が200回を超えている。興味があること、関心があることは見に行くのだと思う。要は、住民の皆さんに関心を持たれる取組は、議会としては必要だと感じている。

意見

定数については、現状維持が妥当であると考えます。特に町民からの意見、要望、負託に応えられる多様性が必要である。報酬については、今の金額は極めて低いことが、なり手不足にも関係すると思う。最低でも、全国の同規模町村を下限として、もっと上げても良いのではないかと考える。しかし、今の議会の現状を踏まえると、報酬は現状維持が良いと思う。

回答

意見を持ち帰り、参考にさせて頂く。

意見

丁寧に議論したことは理解できたが、今回の住民懇談会など、最新の情報がホームページに掲載されていない。特別委員会の経過も知りたい。今、説明にあった養老町の議員定数の削減についても知りたいと思った。議会白書も公表のタイミングが遅い。そういうものも、議会が町民から遠いところの一つの要因であり、1人1人の活動が見えない、特徴が見えないという点だと思うので、改善して欲しい。定数、報酬については、議員の皆さんで議論して頂いたことなので、賛成したい。

回答

ホームページに住民懇談会の予定を入れる予定だったが、手違いで掲載できなかった。大変反省をしている。議員一人一人の活動が見える様な場づくりについては、取り組んでいきたい。

回答

視察の学びについては、画面で表示したが、簡単に言うと、岐阜県養老町では、区長連絡協議会から人口減少でなり手不足になり、それぞれの地区から候補者を擁立するのが厳しいという事で定数削減と報酬の引き上げが要望されたとのこと。定数に関しては、自治体規模、意思決定、監視機能、社会状況、目指す議会像という5つの視点から検討していたが、それを参考に特別委員会の中でも同じ観点から議論をしている。木曽町では、活動日数のカウントをされていたので、視察に伺ったが、個人差が出てしまったという事が理解できた。住民アンケートでは現状維持と7割から回答を得たが、議会で話し合った結果、定数2減という状況になっていた。

回答（前出の質問に対して）

議会の中で何が一番重要かというところ、一般質問ではないと考える。一つは議決責任。町から提出された予算などを議決することが一番大きな責任である。二つ目がチェック機能。決めた事をしっかりと進められているかをチェックする機能。もう一つは皆さんからの色々な意見を反映できる提案。この3つが議会の大きな仕事である。一般的に町長に頼めば何でも出来ると思われがちだが、町長の権限は提案。議会が一番大きな権限は議決。町長は議員が賛成しないと1円たりとて、自分でお金を動かすことが出来ない。また、一般質問は、分からない事を聞くことではない。町長のやろうとしている事業をしっかりと調べて、自分の考えが正しいと思う時に、町長の考えを質していくのが一般質問である。

質問④

江藤教授の講演に対して反論、もしくはどのように受け止めたのか、議員それぞれの考えを伺いたい。

（この質問に対しては、会場より、「説明資料を提示して頂いているので、議員一人一人に聞かなくても良いと思う。ここに集まった皆さんの意見を参考にして頂く場だと思う。この場に、議員全員がいる訳ではないので、この場の趣旨とは違うのではないか。」との

意見があり、他の参加者からの反対もなかったため回答を行わなかった。)

質問⑤

今日、出席していない議員の理由は。

回答⑤

3名欠席している。2名は欠席の連絡があり、正当な理由と考えている。もう1人は、連絡が無く欠席をしている。

意見

次回の選挙では、立会演説会をした方が、生の声が聞けるので良いと思う。

意見

今回の住民懇談会について、各会場の住民の出席状況や出された意見を、住民にフィードバックして欲しい。

回答

どのような形で公表するかは持ち返って話し合いたい。

途中、要望のあった講演会への感想等は、議会だよりや他の方法でお示しするという事で良いかという事を司会から提案し、皆さんから了解を得た。

11:20 懇談会終了

以上